

IEMDC2019での海外論文発表



目で見る
海外論文発表

高原 一品*

Oral Presentation at IEMDC2019 in San Diego

Key Words : Magnetic gear, Magnetic screw, Screw motor

<参加会議名> International Electric Machines & Drives Conference 2019

<開催場所> San Diego, America

<渡航期間> 2019年6月12日～15日

<発表タイトル>

Proposal of Magnetic Geared Screw Motor

私は2019年6月12日から15日に渡り、アメリカカリフォルニア州のサンディエゴで開催された国際会議 International Electric Machines & Drives Conference 2019(IEMDC2019)に参加し、口頭発表を行いました。IEMDC2019は、IEEEのPower & Energy Society, Industry Application Society, Power Electronics Society, Industrial Electronics Societyが主催し、口頭発表とポスター発表合わせると約350件にのぼる盛況な学会です。本会議の発表内容は、産業応用における電動機や発電機の設計・解析・駆動・制御技術をはじめ、電気自動車や風力発電など多岐にわたります。

私は、磁気力で動力を伝達する磁気ギア、磁気ねじ、モータを一体化した磁気ギアドスクリュモータについての口頭発表を行いました。ギア、ねじ、モータという異なる要素の構造を磁氣的に一体化することでさらなる小型・高推力密度化を図る新たな

モータということで、質疑応答の時間のみならずセッション終了後も他の研究者と議論を交わし、非常に良い刺激になりました。

また、私は本会議にこの度初めて出席しましたが、これまで参加した国際会議と比較して議論等が非常に活発な印象を受け、非常に大きな刺激になりました。また、大勢の研究者との繋がりを広げることができ、良い経験になりました。

最後になりましたが、本発表を行うにあたり海外論文発表奨励賞に選出していただき、ご支援いただいた生産技術振興協会様、本研究の遂行にあたり多大なご指導をいただいた平田勝弘教授、新口昇助教、ならびに研究室の学生たちに心から御礼申し上げます。



図1 発表の様子



図2 同行した先生と学生



* Kazuaki TAKAHARA

1993年7月生まれ

現在、大阪大学大学院 工学研究科 知能・機能創成工学専攻 知能アクチュエータ・センサデバイス創成研究室 博士後期課程2年 工学修士 電磁アクチュエータ、球面アクチュエータ、磁気ギアドモータ

TEL : 06-6879-7553

FAX : 06-6879-7553

E-mail :

kazuaki.takahara@ams.eng.osaka-u.ac.jp



図3 バンケットの様子



図4 バンケット会場の外観
(元空母ミッドウェー)